

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年8月8日(2013.8.8)

【公開番号】特開2013-27779(P2013-27779A)

【公開日】平成25年2月7日(2013.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-007

【出願番号】特願2012-245923(P2012-245923)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 4 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月20日(2013.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が識別可能な複数種類の図柄を変動表示可能な複数の可変表示領域のそれぞれに表示結果を導出させることができない可変表示装置を備え、

遊技用価値を用いて1ゲームに対して所定数の賭けを設定することによりゲームが開始可能となるとともに、前記複数の可変表示領域の全てに前記表示結果が導出されることにより1ゲームが終了し、1ゲームの結果として前記複数の可変表示領域にそれぞれ導出された前記表示結果の組み合わせに応じて入賞が発生可能とされたスロットマシンであって、

遊技の制御を行う遊技制御手段と、

演出の制御を行う演出制御手段と、

少なくともいずれかの可変表示領域に表示結果が導出される前に、遊技者にとって有利な特別遊技状態への移行を伴う特別入賞及び前記遊技用価値の付与を伴う第1、2の特定付与入賞を含む複数種類の入賞について発生を許容するか否かを決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段により前記特別入賞の発生を許容する旨が決定され、該特別入賞が発生しなかったときに、当該特別入賞の発生を許容する旨の決定を次ゲーム以降に持ち越す持越手段と、

前記複数の可変表示領域の表示結果を導出させる際に操作されるそれぞれの導出操作手段と、

前記導出操作手段が操作されたときに、前記事前決定手段の決定結果に基づいて該導出操作手段に対応する可変表示領域に表示結果を導出させる制御を行う導出制御手段と、

を備え、

前記事前決定手段は、前記第1の特定付与入賞の発生を許容する旨及び前記第2の特定付与入賞の発生を許容する旨について前記特別入賞の発生を許容する旨と同時に決定することが可能であり、かつ前記第1の特定付与入賞の発生を許容する旨を前記特別入賞の発生を許容する旨と同時に決定する割合よりも高い割合で前記第2の特定付与入賞の発生を許容する旨を前記特別入賞の発生を許容する旨と同時に決定し、

前記導出制御手段は、

前記第1の特定付与入賞の発生を許容する旨、または前記第1の特定付与入賞及び前記特別入賞の発生を許容する旨が決定されており、周期的に定められた複数の操作タイミングのうち第1の操作タイミングで特定の可変表示領域に対応する導出操作手段が操作されたときに前記第1の特定付与入賞を構成する表示結果を該特定の可変表示領域に導出させる制御を行い、前記複数の操作タイミングのうち前記第1の操作タイミング以外の操作タイミングで前記特定の可変表示領域に対応する導出操作手段が操作されたときに前記第1の特定付与入賞を構成しない表示結果を該特定の可変表示領域に導出させる制御を行うとともに、前記第1の操作タイミング以外の操作タイミングのうちの特定の操作タイミングで前記特定の可変表示領域に対応する導出操作手段が操作されたときに第1の特定表示結果を該特定の可変表示領域に導出させる制御を行う第1の特定付与入賞許容時導出制御手段と、

前記第2の特定付与入賞の発生を許容する旨、または前記第2の特定付与入賞及び前記特別入賞の発生を許容する旨が決定されており、前記複数の操作タイミングのうち第2の操作タイミングで前記特定の可変表示領域に対応する導出操作手段が操作されたときに前記第2の特定付与入賞を構成する表示結果を該特定の可変表示領域に導出させる制御を行い、前記複数の操作タイミングのうち前記第2の操作タイミング以外の操作タイミングで前記特定の可変表示領域に対応する導出操作手段が操作されたときに前記第2の特定付与入賞を構成しない表示結果を該特定の可変表示領域に導出させる制御を行うとともに、前記第2の操作タイミング以外の操作タイミングのうちの前記特定の操作タイミングで前記特定の可変表示領域に対応する導出操作手段が操作されたときに前記第1の特定表示結果とは異なる第2の特定表示結果を該特定の可変表示領域に導出させる制御を行う第2の特定付与入賞許容時導出制御手段と、

前記特別入賞の発生を許容する旨が単独で決定されており、前記複数の操作タイミングのうち前記特定の操作タイミングで前記特定の可変表示領域に対応する導出操作手段が操作されたときに前記第1の特定表示結果または前記第2の特定表示結果を該特定の可変表示領域に導出させる制御を行う特別入賞許容時導出制御手段と、

いずれの入賞の発生も許容しない旨が決定されており、前記複数の操作タイミングのうち前記特定の操作タイミングで前記特定の可変表示領域に対応する導出操作手段が操作されたときに前記第1の特定表示結果及び前記第2の特定表示結果以外の表示結果を該特定の可変表示領域に導出させる制御を行う非許容時導出制御手段と、

を含み、

前記特定の操作タイミングは、前記第1の操作タイミング及び前記第2の操作タイミングよりも多くの遊技用価値の付与が期待できる操作タイミングであり、かつ前記複数の操作タイミングのうち最も多くの遊技用価値の付与が期待できる操作タイミングである

ことを特徴とするスロットマシン。